

### 難関JC1級に4名が合格 注目集まるジュエリーコーディネーター

【次回の3級試験は2019年3月6日】

これまで僅か37名しか合格していない難関資格と言われている、「ジュエリーと消費者をつなぐ販売の最高資格」ジュエリーコーディネーター検定(JC)1級で4名の合格者が誕生した。

合格者は、シモン・パドロス・恵美さん(東京都)、ダルマダー・サ悦史さん(愛知県)、新山亜香里さん(兵庫県)、三宅典子さん(岡山県)の4名。

本年度より1級試験の制度が変更され、1次試験がI部試験(記述・論文)とII部試験(ロールプレイング・実技)の2部制になった。

今年8月に東京と大阪で開催された1級1次I部試験には17名が受験。9月に東京で開催された1級1次II部試験には、その17名とI部試験を免除となった12名の計29名が受験。その後1次試験の合格者6名が2次試験に挑み、4名が合格した。

ジュエリーコーディネーター検定

は、健全なジュエリー産業を発展させることを目的に一般社団法人日本ジュエリー協会(JJA)が実施しており、1級試験は2005年度より実施され、今回で14回目を数えた。

ジュエリーコーディネーター資格者は、ジュエリーに関する高度な専門知識と高度な接客及び販売の実務技術を持ち、豊富な経験と見識で人材の育成、指導ができ、ジュエリーと消費者の架け橋となって活躍している。

なお、8月のジャパンジュエリーフェアの期間中、会場では「ジュエリーコーディネーター接客コンテスト公開最終審査」が開催されている。ファイナリストには5名しか選ばれないが、今年には77名もの応募者があるなど多方面からも注目を集めている。

今回のJC検定3級試験は、2019年3月6日に、札幌、仙台、東京、新潟、甲府、名古屋、大阪、広島、福岡で実施される。申込締切は、法人が1月28日、個人は2月1日となっている。

### JOA認定オプトメトリストに3名が合格

日本オプトメトリック協会(JOA。森一成長)認定の試験「第76回筆記試験(目の解剖と生理・生理光学視科学I群・視科学II群・理論光学・眼鏡光学・眼科学、以上7科目)が大分、名古屋、東京、仙台的4会場で、「第27回検眼実技試験」が名古屋で、共に9月に実施され、両試験の結果3名が合格した。これによりJOA認定オプトメトリストは合計で588名(男子404名、女子184名)となった。

今回の合格者は、藤田倫明さん(キクチ眼鏡専門学校/全日制2017年度卒)、鈴木亜希子さん(キクチ眼鏡専門学校/通信制2012年度卒)、荒川智行さん(キクチ眼鏡専門学校/通信制2017年度卒)の3名。

なお、認定証授与式は、11月21日の「2018年度第2回オプトメトリックセミナー」に先立ち開催される予定。オプトメトリストは、眼に関連する機能を検査し、視力の問題や眼の病気、その他の異常な存在を見つける高度な技術者。そして、すべての人が一生を通じて快適で能率的な視生活ができるよう、乳幼児から高齢者まであらゆる人々に対し、ビジョンケア活動を行うことが使命となっている。

オプトメトリストに要求される専門知識・技術は、眼の解剖と生理、眼疾検査に対する医学的知識、両眼視機能検査を含めた検眼技術、コンタクトレンズの知識、メガネ加工調整技術とフィッティング技術、レンズを中心とした光学理論、心理学とカウンセリングなど。これらの専門知識・技術を習得し、さらに長い実務経験を積むことによって、優れたオプトメトリストとなる。また先に述べた専門知識はすべてにおいて変化し、最新の知識を常に得るために生涯教育を受ける必要がある。

### 「宝石を手にとって価値のつき方を学ぶ」 4講座加わり 全10講座で更に充実

宝飾品質判定士の資格も  
日本宝飾クラフト学院で人気の「宝石を手にとって価値のつき方を学ぶ」宝飾品質判定講座に、新たに4講座が加わり全10講座となった内容が一層充実した。

新講座では、光彩効果石やトルマリン・アクアマリンなどといった多くのカラーストーンの他、ジュエリー製品の品質判定を学ぶことができる。また、オークションに参加し、学んだことを実践する講座も設けられた。全講座を受講し6月頃に行われる認定試験に合格すると「宝飾品質判定

士」資格を得ることができる。

### 夏の人気講座を集めた「ウインターセミナー」はじまる

日本宝飾クラフト学院  
日本宝飾クラフト学院では、毎年恒例の「ウインターセミナー(第74回宝飾実務講座)」を12月17日(月)より東京

本校(御徒町)と名古屋校にて開講する。同セミナーは、毎年夏に多くが受講している夏期宝飾実務講座の人気講座を集めたもので、今年は東京と名古屋を合わせた19講座。3DCADやパールの糸替えなどの実務技術から、インジジョネなどの専

門技術、ビーズ刺繍のコスチュームジュエリーなどのアクセサリテクニックまでを行う。新規講座は「プライダグデザイン画」(東京本校)と「合成石・人造石の基礎知識」(名古屋校)となっている。受講の申し込みは同校のホームページで受け付けている。講座の詳細についても掲載されている。

(水)エメラルド講座 ▼3月6日(水)ダイヤモンド講座 ▼3月13日(水)翡翠&オパール講座 ▼3月20日(水)光彩効果石講座 ▼3月27日(水)その他カラーストーン講座 ▼4月3日(水)ジュエリー製品講座 ▼4月26日(金)オークション講座 ▼5月9日(木)光彩効果石講座 ▼5月16日(木)その他カラーストーン講座 ▼5月23日(木)ジュエリー製品講座

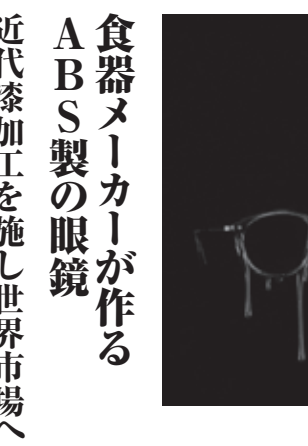


### 鯖江の眼鏡と漆器の職人技を融合 本格的に全国販売へ

鯖江市の地場産業である、漆器・眼鏡素材を使った商品の企画製造販売を手がける(株)サンユー(福井県鯖江市、五十嵐一男代表)が、漆器と眼鏡の素材と技術を融合させたブランド「イガッタコレッティ」から、バングルウォッチの新商品をウェブサイト販売開始した。

これはモノづくりのまち福井県鯖江市で1500年の歴史を持つ越前漆器と、同市で日本一の生産量を誇る眼鏡枠製造との異業種コラボレーションで生み出したもの。当初、クラウドファンディング「マクアケ」にて先行販売したところ好評を博し、今回、バングルウォッチのビッグフェイス新色3タイプ、新色にピアブラックバングルをセットした3タイプ、スモールフェイス6タイプを追加し、本格的に全国販売するに至った。

お店とお客様の橋渡しができる!!  
販売員さんご紹介! BICO・GHI株式会社  
エムシージーマネキン紹介事業部  
東京 TEL.03-3409-6954  
札幌 TEL.011-219-0758  
大阪 TEL.06-6348-1020



食器メーカーが作るABS製の眼鏡  
近代加工を施し世界市場へ  
食器や家具の企画・製造を行うユニバーサルエージェント(株)(福井県鯖江市、若泉統一郎社長)は、アイウェア新ブランド「香化壺-KAKERU-」を立ち上げ、近代漆を施したABS(プラスチック)製眼鏡を10月のIOFT2018で発表、販売開始した。

幅広い場面で使われている眼鏡だが、海外委託生産が進み、日本市場における日本製眼鏡の比率は年々減少傾向にあり、大量生産による商品の均一性も生まれてきていることを挙げている。

そこで、日本の鯖江市にて、軽くて丈夫なABS素材で眼鏡フレームを作成し、そこに1個から加工可能な近代漆を施すという同商品を開発した。これにより、商品の定番ラインナップから選ぶ以外に、特注カラーでの注文もできるようになった。個を大切に作る時代に、世界に誇る眼鏡産地・鯖江の技術と、1500年の歴史を誇る越前漆器の匠の技を融合した「made in JAPAN」商品の数々を、日本市場だけでなく世界市場にも発信し続けていきたいと考えている。

### 宝石学から考える「宝石の国」

JGS宝石シンポジウム  
11月21日東京/1月15日大阪  
日本宝石協会(JGS)は、国内外の最前線で活躍する会員が持つ情報を会員のために提供し、プロのジュエラーとしてのスキルアップを図る一環として、宝石

学から考える「宝石の国」の宝石たちをテーマにしたシンポジウムを11月21日東京、来年1月15日に大阪で開催する。講師は日独宝石研究所所長の古屋正貴氏。「宝石の国」に登場する主要な宝石を紹介するとともに、宝石学的特徴を検証する。標本石として「フォスフォライト」「レッドベリル」「イエローダイヤモンド」など多数を用意する予定としている。

12月6日のTDE勉強会で  
東京ダイヤモンドエクスチェンジクラブ(TDE)による12月6日11時45分から12時30分までの昼食講演会では、GIAリサーチサイエントの小林翔子氏による「メレダイヤモンドの鑑別まとめと最新情報」を聞く。世界では宝飾品質のダイヤモンドが大量に合成され、天然メレダイヤモンドへの合成メレダイヤモンドの混入が報

告されているとしている。会費1000円。  
歴代JJA会長が語るセミナーは延期  
日本ジュエリー協会が主催するセミナー「歴代JJA会長が語る」が11月19日に予定されていたが、講師の政木喜三郎元会長の都合により、11月14日に延期を発表している。なお、急なお知らせに陳謝するとともに、開催時期が決定次第連絡するとしている。

### 路傍のカナリア47

### 世事雑感 「出会うということ」

家庭用永久磁石磁気治療器  
ULTRA Neo  
PAT.Japan-USA China EPC  
金具のないネックレス  
簡単に着脱できるマグネット式にして、留め金を無くしました。多彩なカラーと素材展開で、どんなスタイルにも対応できます。  
http://www.sunchalaine.com

「おじさんは勉強ができることを大切な事と思っている? それともたいたことじゃないと考えているの?」  
「勉強というのは答えのある世界だからね。問題集の最後には答えがあるわけで、訓練すればだれでもある程度まではいくさ。暗記物の知識なんて言うのは昔なら百科事典、いまならスマホですぐ手に入る。博覧強記という言葉があるが今のそのような情報社会ではさほど意味を持たないと思うが。まあ日本は学歴社会、肩書社会だから勉強が出来た方が世の中を渡っていくという意味では有利だろうね。」  
「おじさん、でも勉強ってそういう功利的な取り組みでいいのかな。点数至上主義というのはちょっと違う気がするけど。」  
「勉強には登りの勉強と下りの勉強があるのさ。みんなが取り組んでいるのはカリキュラムに沿った勉強で、中学の一年ではここまで、二年になったらここ、高校になったら例えば微積分を学習するというように、順番に学んでいくわけだ。学ばずからみると何故、ここを学ぶかという事の説明は無しで、ただひたすら与えられた内容を理解していくことが求められる。だから勉強は面白くもないし、嫌々ということになりがちなのさ。」  
「でも勉強ってそういうものではないの?」「そんなことはないさ。君がもしもなぜ月は地球に落ちてこないのだろうと不思議に思っただけなら、モノとモノが引き合う重力の関係にぶつかると、では重力とは何かと一歩掘り下れば、今度はモノが成り立つ原子の世界に入り込んで行く。もっと深く知りたくなれば、物理の入門書の巻末に文献が掲載されているからそれを読むようになる。文献は外国のものもある訳だから、英語の勉強が必要になるし、数学も化学も基礎素養が当然求められるようになる。そうやって勉強は広がっていく。あるいはなぜこの世の中には貧しい人と豊かな人がいるのかという関心でもいい。そのことを自分なりに納得いくまで調べていけば、歴史や社会の仕組みや経済の在り様に必ずぶつかるといえる。歴史は学ばずに生き生きとした動物として現れるはずだよ。すると古典を読むには、古典の文法の知識が必要になってくるというわけだ。そう、その時君は知識の世界に出会っている。これが下りの勉強だよ。」  
「でも、大概の学生さんは、そんな風

に考えないでなんとか次のテストをクリアしようとしているじゃないか。」  
「だから知識が学ばずにとって無味乾燥な味気ないものになってしまうのさ。それはどんなに優秀な生徒でも同じことと自分にとって知識が親和性を持たないという事。知識の世界に出会うのは、誰でもではないし、また年齢も関係ない。一生無縁な人もいるし、それはそれでいいのさ。でも例えば野球の世界でも、バッティングを突き詰めていけば、肉体的な訓練だけではなく筋肉の使い方やメンテナンス、動体視力の在り様などアスリート知識が当然必要になる。学校の勉強はやらなくても、スポーツという世界から知識の世界に出会うのさ。」  
「評判が悪かった「ゆとり教育」って、おじさんのいう下りの勉強のことかな。」  
「そうかもしれないけど、

子供たちにただ知識を詰め込むのではなく、彼らが知識の世界に出会うということを教育の場で大切にしていけば、学校生活は今よりは楽しくなることは確かだね。」  
貧骨  
cosmoloop.22k@nifty.com

OKUSA CORPORATION LTD.  
Keller Trading 正規代理店  
As an original brand, we select the top quality of Europe.  
ヨーロッパの最高品質に包まれる。  
マイクロカプセルグローブ販売サイト  
trade-art.shop-pro.jp  
株式会社大目 TEL.075-212-6840  
www.okusa-corp.com

美しさ。だけしか要らない。  
Eco-Drive One  
世界最薄1.00mmのムーブメントを内包した光発電時計。  
AR5025-08E 400,000円+税  
アナログ式光発電時計として、2018年3月現在、シチズン時計調べ。  
シチズン時計株式会社 http://citizen.jp  
CITIZEN  
BETTER STARTS NOW